

## ～「選択」の流れ【前半】～

前回の進路通信では、「進路選択」についてお話をしました。今回はより詳しく「進路選択の流れ」についてお話していきます。ただし、詳しくと言っても全てを含んでいる訳ではありませんので、わからない事やもっと詳しく知りたい事がでてくると思えます。その場合は、自分自身でネットや以前に配布している緑色の冊子(進路資料)にて調べてみたり、担任や学年の先生、もしくは進路担当田平まで聞いたりしてみましよう。

### 自身の夢・目標が何か

大前提として、夢や目標（今後何をしたいのか・何になりたいのかなど）が決まっていますか？

決まっている人は、その夢や目標を実現させるためには、どのような道筋で実現できるのか【逆算】してみてください。そうすることで、これから何をすべきかが見えてきます。

例1

看護師になりたい。

- 国家資格である「看護師資格」が必要みたいだ。
- そのためには、看護師国家試験に合格しないと・・・。
- さらに、4年制大学か3年制の短大・専門学校に行く必要がある。
- そうだ！看護コースがある〇〇高校へ行くために、さらに勉強だ！

⇒進学之道へ

例2

機械関係が好きで、“溶接”を仕事としていきたい。

- 「アーク溶接」のような資格が必要みたいだ。
- 資格も必要だが、他にも技術を身につけないと・・・。
- ハローワークへの問い合わせ。
- 公共職業訓練を受講する。（2ヶ月～24ヶ月）
- 志望する企業にて試験・面接を行う。

⇒就職之道へ

では、夢や目標がまだまだ決まっていない人はどうすればいいのでしょうか。

一つの考え方として、今後の人生の選択の幅を広げるために、進学することをオススメします。ぼんやりとしかイメージできなかった夢や目標が、もしかしたら新しい環境や、様々な人と



の出会いを通してハッキリを見えてくるかもしれません。または、ドンドン勉強していく中で、興味がわき、心揺さぶられるものと出会い、夢や目標が見つかるかもしれません。

私はそう考えています。

しかし、今伝えた事は、「進学してから」ではなく、「今この時から」でもできることです。ドンドン積極的に勉強しましょう。様々な人から話を聞いてみましょう。これまで手にも取らなかった種類の本を読んでみましょう。しっかりと時間を取らなくても、隙間の時間を利用して自ら行動し、それらを継続していくこともいいと思います。



さて、この「夢や目標」の有無によって、まずは大きく「進学」か「就職」かの2つについてお話をさせていただきました。次回は、「進学」を選択した場合、再びどのような「選択の流れ」があるのかをお話ししたいと思います。では次回お会いしましょう。

《 今回のお話のまとめ 》

